






# 履歴およびディレクトリの使用方法



この項では、履歴およびディレクトリの使用方法について説明します。両方の機能にアクセスするには、 を押して、[ディレクトリ (Directories)] を選択します。



## 履歴の使用方法

電話機には履歴が保持されます。履歴には、不在履歴、発信履歴、および着信履歴のレコードが含まれます。

電話の特定のライン アピアランスについて不在履歴が不在履歴ディレクトリに記録されるかどうかは、電話機の管理者が決めます。

目的	必要な操作
履歴を表示する	 を押して、[ディレクトリ (Directories)] > [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。それぞれに最大 100 件のレコードを保存できます。リストの省略された内容を表示するには、強調表示して、[編集 (EditDial)] を押します。
1 つのコール レコードの詳細を表示する	<ol style="list-style-type: none"> <li> を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。</li> <li>コール レコードを強調表示します。</li> <li>[詳細 (Details)] を押します。この操作により、着信番号、発呼番号、時刻、通話時間などの情報（発信履歴と着信履歴の場合のみ）が表示されます。</li> </ol>
すべての履歴からすべてのコール レコードを削除する	 を押して [ディレクトリ (Directories)] を選択し、[クリア (Clear)] を押します。
1 つの履歴からすべてのコール レコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> <li> を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。</li> <li>コール レコードを強調表示します。</li> <li>[クリア (Clear)] を押します。必要に応じて [次へ (more)] ソフトキーを押して、[クリア (Clear)] を表示します。</li> </ol>

目的	必要な操作
1 つのコール レコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。</li> <li>2. コール レコードを強調表示します。</li> <li>3. [削除 (Delete)] を押します。</li> </ol>
履歴からダイヤルする (別のコールに接続していない状態)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。</li> <li>2. 履歴にあるコールのレコードを強調表示します。</li> </ol> <p data-bbox="341 532 1214 623"><b>(注)</b> [詳細 (Details)] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティ コールプライマリ エントリです。次の「ヒント」の項を参照してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集 (EditDial)] を押します。次に、[&lt;&lt;] または [&gt;&gt;] を押します。番号を削除するには、[編集 (EditDial)] を押した後、[削除 (Delete)] を押します。必要に応じて、[次へ (more)] ソフトキーを押して、[削除 (Delete)] を表示します。</li> <li>4. オフフックにしてコールを発信します。</li> </ol>

目的	必要な操作
履歴からダイヤルする（別のコールに接続した状態）	<ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="391 196 1214 285">1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。</li> <li data-bbox="391 302 969 326">2. 履歴にあるコールのレコードを強調表示します。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">  <p data-bbox="436 391 1247 480"><b>(注)</b> [詳細 (Details)] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティ コールのプライマリ エントリです。次の「<a href="#">ヒント</a>」の項を参照してください。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="391 526 1233 583">3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集 (EditDial)] を押します。次に、[&lt;&lt;] または [&gt;&gt;] を押します。</li> <li data-bbox="391 599 1251 688">4. 番号を削除するには、[編集 (EditDial)] を押した後、[削除 (Delete)] を押します。必要に応じて、[次へ (more)] ソフトキーを押して、[削除 (Delete)] を表示します。</li> <li data-bbox="391 704 798 729">5. [ダイヤル (Dial)] を押します。</li> <li data-bbox="391 745 1247 1110">6. 次のいずれかを選択して、元のコールを処理します。 <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="448 789 1022 813">- [保留 (Hold)] : 最初のコールを保留にします。</li> <li data-bbox="448 837 1247 927">- [転送 (Transfer)] : 最初の通話相手を 2 番めの通話相手に転送し、自分のコールを終了します 操作を完了するには、ダイヤルした後で [転送 (Transfer)] をもう一度押します。</li> <li data-bbox="448 951 1247 1040">- [会議 (Confrn)] : 自分も含めすべての通話相手との間で会議コールを作成します (操作を完了するには、ダイヤルした後で [会議 (Confrn)] をもう一度押します)。</li> <li data-bbox="448 1065 1247 1110">- [終了 (EndCall)] : 最初のコールを切断し、2 番めのコールをダイヤルします。</li> </ul> </li> </ol>

目的	必要な操作
不在履歴および着信履歴から国際コールをリダイヤルする	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  &gt; [ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を押します。</li> <li>2. リダイヤルするコールレコードを強調表示します。</li> <li>3. [詳細 (Details)] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティコールのプライマリエントリです。次の「ヒント」の項を参照してください。</li> <li>4. [編集 (EditDial)] を押します。</li> <li>5. 「*」キーを1秒以上押したままにして、「+」記号を電話番号の最初の桁として追加します。 +記号は番号の最初の桁としてしか追加できません。</li> <li>6. [ダイヤル (Dial)] を押します。</li> </ol>
履歴のURLエントリからコールを発信する (SIP 電話機のみ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [不在履歴 (Missed Calls)]、[発信履歴 (Placed Calls)]、または [着信履歴 (Received Calls)] を選択します。</li> <li>2. ダイヤルするURLエントリを強調表示します。</li> <li>3. エントリを編集する必要がある場合は、[編集 (EditDial)] を押します。  アイコンが表示され、URLエントリの文字の編集を開始できることを示します。</li> <li>4. [ダイヤル (Dial)] を押します。</li> </ol>

## ヒント

- (SCCP 電話機だけ) マルチパーティコール (転送されてきたコールなど) の完全なコールレコードを表示するには、該当のコールレコードを強調表示して、[詳細 (Details)] を押します。詳細レコードでは、不在または着信のマルチパーティコールごとに2つのエントリが表示されます。エントリは、新しい順に表示されます。
  - 先頭に記録されたエントリは、電話機が受信した複数のコールの中で、直近に完了したコールの名前と番号です。
  - 2番めに記録されたエントリは、電話機が受信した複数のコールのうち一番初めに完了したコールの名前と番号です。
- お使いの電話機に国際コールのロギングを設定できる場合があります。これが設定されていると、通話履歴、リダイヤル、コールディレクトリの各エントリに「+」記号が表示されます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。


## ディレクトリ ダイヤリング


設定に応じて、電話機で、社内ディレクトリ機能およびパーソナル ディレクトリ機能をサポートできます。

- 社内ディレクトリ：ご使用の電話機でアクセスできる社内の連絡先。社内ディレクトリの設定および保守は、システム管理者によって行われます。
- パーソナル ディレクトリ：使用可能な場合、ご使用の電話機および Cisco Unified CM ユーザ オプション Web ページから設定およびアクセスできる個人用連絡先および関連付けられた短縮ダイヤルコードです。パーソナル ディレクトリは、Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳) とファストダイヤルで構成されています。
  - PAB は、個人用連絡先のディレクトリです。
  - ファストダイヤルは、すばやくダイヤルできるように、コードを PAB エントリに割り当てるために使用します。
  - 詳細は、「Cisco Unified CM ユーザ オプション Web ページの使用方法」(P.67) を参照してください。

## 電話機での社内ディレクトリの使用方法

社内ディレクトリを使用して、同僚にコールを発信できます。

目的	必要な操作
社内ディレクトリからダイヤルする (別のコールに接続していない状態)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [社内ディレクトリ (Corporate Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。</li> <li>2. キーパッドを使用して、名前の全部、または一部を入力し、[検索 (Search)] を押します。</li> <li>3. ダイヤルするには、リスト項目を選択し、オフフックにします。</li> </ol>


目的	必要な操作
社内ディレクトリからダイヤルする（別のコールに接続されているとき）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [社内ディレクトリ (Corporate Directory)] を選択します（正確な名前は異なる場合があります）。</li> <li>2. キーパッドを使用して、正式な名前または名前の一部を入力し、[検索 (Search)] を押します。</li> <li>3. リストをスクロールして、[ダイヤル (Dial)] を押します。</li> <li>4. 次のいずれかを選択して、元のコールを処理します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- [保留 (Hold)] : 最初のコールを保留にします。</li> <li>- [転送 (Transfer)] : 最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送し、自分のコールを終了します 操作を完了するには、ダイヤルした後で [転送 (Transfer)] をもう一度押します。</li> <li>- [会議 (Confrn)] : 自分も含めすべての通話相手との間で会議コールを作成します（操作を完了するには、ダイヤルした後で [会議 (Confrn)] をもう一度押します）。</li> <li>- [終了 (EndCall)] : 最初のコールを切断し、2 番目のコールをダイヤルします。</li> </ul> </li> </ol>



## ヒント

キーパッドの番号を使用して、電話スクリーンの文字を入力します。電話機のナビゲーション ボタンを使用して、入力フィールド間を移動します。


## 電話機でのパーソナル ディレクトリの使用方法

パーソナル ディレクトリ機能セットには、Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳) とファストダイヤルが含まれています。この項では、電話機でのパーソナル ディレクトリの設定方法および使用方法について説明します。「[Web でのパーソナル ディレクトリの使用方法](#)」(P.68) も参照してください。

目的	必要な操作
パーソナルディレクトリにアクセスする (PABおよびファストダイヤルコードの検索のため)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [パーソナルディレクトリ (Personal Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。</li> <li>2. Unified CM のユーザ ID と PIN を入力し、[送信 (Submit)] を押します。</li> </ol>
PAB エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パーソナルディレクトリにアクセスし、[個人アドレス帳 (Personal Address Book)] を選択します。</li> <li>2. 検索条件を入力し、[送信 (Submit)] を押します。</li> <li>3. [前へ (Previous)] または [次へ (Next)] を選択して、リスト内を移動できます。</li> <li>4. 必要な PAB リスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。</li> </ol>
PAB エントリからダイヤルする	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リスト項目を検索します。</li> <li>2. そのリスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。</li> <li>3. [ダイヤル (Dial)] を押します。必要に応じて、[次へ (more)] ソフトキーを押して、[ダイヤル (Dial)] を表示します。</li> </ol>
PAB エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リスト項目を検索します。</li> <li>2. 目的のリスト項目を強調表示し、[削除 (Delete)] を押します。</li> <li>3. [編集 (Edit)] を押します。</li> <li>4. [削除 (Delete)] を押します。</li> <li>5. [OK] を選択して、削除することを確認します。</li> </ol>
PAB エントリを編集する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リスト項目を検索します。</li> <li>2. そのリスト項目を強調表示し、[選択 (Select)] を押します。</li> <li>3. [編集 (Edit)] を押して名前または電子メールアドレスを変更します。</li> <li>4. 必要に応じて、[電話 (Phones)] を選択して電話番号を修正します。</li> <li>5. [更新 (Update)] を押します。</li> </ol>

目的	必要な操作
新規 PAB エントリを追加する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パーソナルディレクトリにアクセスし、[ 個人アドレス帳 (Personal Address Book) ] を選択します。</li> <li>2. [ 送信 (Submit) ] を選択することで、[ 検索 (Search) ] ページにアクセスします。最初に検索情報を入力する必要はありません。</li> <li>3. [ 新規 (New) ] を押します。</li> <li>4. 電話機のキーパッドを使用して、名前と電子メール情報を入力します。</li> <li>5. [ 電話 (Phones) ] を選択し、キーパッドを使用して電話番号を入力します。必要なアクセスコード (9 や 1 など) を必ず含めます。</li> <li>6. [ 送信 (Submit) ] を選択して、エントリをデータベースに追加します。</li> </ol>
PAB エントリにファストダイヤルコードを割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. PAB エントリを検索します。</li> <li>2. そのリスト項目を強調表示し、[ 選択 (Select) ] を押します。</li> <li>3. [ ファストダイヤル (Fast Dial) ] を押します。</li> <li>4. ダイヤルする番号を強調表示し、[ 選択 (Select) ] を押します。</li> <li>5. 番号に割り当てる未割り当てのファストダイヤルコードを強調表示し、[ 選択 (Select) ] を押します。</li> </ol>
新規ファストダイヤルコードを追加する (PAB エントリを使用しない場合)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ ディレクトリ (Directories) ] &gt; [ パーソナルディレクトリ (Personal Directory) ] &gt; [ 個人ファストダイヤル (Personal Fast Dials) ] を選択します。</li> <li>2. 割り当てられていないファストダイヤルコードを強調表示し、[ 割り当て (Assign) ] を押します。</li> <li>3. 電話番号を入力します。</li> <li>4. [ 更新 (Update) ] を押します。</li> </ol>
ファストダイヤルコードを検索する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ ディレクトリ (Directories) ] &gt; [ パーソナルディレクトリ (Personal Directory) ] &gt; [ 個人ファストダイヤル (Personal Fast Dials) ] を選択します。</li> <li>2. [ 次へ (Next) ] を選択して、リスト内を移動します。</li> </ol>
ファストダイヤルコードを使用してコールを発信する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ファストダイヤルコードを検索します。</li> <li>2. [ ダイヤル (Dial) ] を押します。</li> </ol>



目的	必要な操作
ファストダイヤルコードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ファストダイヤルコードを検索します。</li> <li>2. 必要なリスト項目を強調表示し、[削除 (Remove)] を押します。</li> <li>3. もう一度 [削除 (Remove)] を押します。</li> </ol>
パーソナルディレクトリからログアウトする	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.  を押して、[ディレクトリ (Directories)] &gt; [パーソナルディレクトリ (Personal Directory)] を選択します (正確な名前は異なる場合があります)。</li> <li>2. [ログアウト (Logout)] を選択します。</li> <li>3. [OK] を押します。</li> </ol>

## ヒント

- システム管理者は、ユーザがパーソナルディレクトリにログインするために必要なユーザ ID および PIN を指定できます。
- パーソナルディレクトリでは、一定の時間が過ぎると自動的にログアウトされます。この時間制限は、設定によって異なります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。
- キーパッドの番号を使用して、電話スクリーンの文字を入力します。電話機のナビゲーションボタンを使用して、入力フィールド間を移動します。
- お使いの電話機に国際コールのログインを設定できる場合があります。これが設定されていると、通話履歴、リダイヤル、コールディレクトリの各エントリに「+」記号が表示されます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

